

# 政府等への意見書を積極的に提案

日本共産党議員団は、12月定例議会へ各種団体等から寄せられた意見書を、3件共同提案するとともに、6件を独自に提案しました。共同提案の3件は全会一致採択されましたが、他の6件は賛成少数で不採択となりました。

## 全会派共同提案3件

全会一致で採択

情熱(3)、公明党(2)、  
町民クラブ(2)

改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書  
国の私学助成の増額と拡充に関する意見書  
愛知県の私学助成の増額と拡充に関する意見書

後期高齢者医療制度の廃止及び国民健康保険制度への財政措置などを求める意見書

賛成〓日本共産党(3)  
反対〓政和クラブ(6)、  
情熱(3)、公明党(2)、  
町民クラブ(2)、無会派(1)

## 日本共産党議員団提案6件

賛成少数で不採択

安心して暮らせる年金制度の確立を求める意見書

消費税率の引き上げに反対する意見書

賛成〓日本共産党(3)、  
無会派(1)  
反対〓政和クラブ(6)、  
情熱(3)、公明党(2)、  
町民クラブ(2)

障害者自立支援法の廃止及び障害者総合福祉法制定を求める意見書

賛成〓日本共産党(3)  
反対〓政和クラブ(6)、  
情熱(3)、公明党(2)、  
町民クラブ(2)、無会派(1)

公契約に関する基本法制定を求める意見書

賛成〓日本共産党(3)、  
町民クラブ(2)、無会派(1人)

反対〓政和クラブ(6)、  
情熱(3)、公明党(2)

消防救急無線のデジタル化に関する意見書

賛成〓日本共産党(3)、  
無会派(1)

反対〓政和クラブ(6)、  
情熱(3)、公明党(2)、  
町民クラブ(2)

## 【1面 議案審議のつづき】

知多南部広域環境組合の設置

賛成〓政和クラブ(6)、  
情熱(3)、公明党(2)、  
町民クラブ(2)、無会派(1)  
反対〓日本共産党(3)

### 解説

現在稼働している、半田市クリーンセンター(日処理量150トン)、常武クリーンセンター(日処理量150トン)、知多南部クリーンセンター(日処理量112・5トン)の3ゴミ処理場を廃止して、半田市クリーンセンター敷地隣に知多南部広域環境組合(日処理量380トン)を新たに建設する計画が進められています。

減等のために施設の集約が必要だとして打ち出された施策です。

それに基づいて、愛知県は県内を13のブロックに集約する計画を策定し、知多南部の3事業を統合する計画としたものです。総事業費は、220億円ともいわれています。

現在、稼働している3事業所は、既にダイオキシン類削減対策は施されています。

1カ所に集約する最大の理由は、今後、改修が必要となるとき、国・県の補助金が得られないというものです。

補助金目当てだけで、今後、5年・10年と使用可能な施設を廃棄して、新たな施設を建設することは、ムダな大型公共事業ではないかと思えます。

中小規模のゴミ処理施設が複数存在することが、むしろ危険を分散し、安全対策上も有効かつ必要なことだとして、日本共産党議員団は、この提案に反対しました。

平成9年に、旧厚生省が「ゴミ処理に係るダイオキシン類発生防止等ガイドライン」を策定し、ダイオキシン類削